

令和2年度モデル企業

支援



令和2年度東京都
スポーツ推進モデル企業
日本生命保険相互会社



体験者2万人の想いが詰まった「特製応援ボール」を、全国の車いすバスケットボール選手768名全員に贈呈!

当社は、オリンピックとパラリンピックのムーブメントを日本全国に広げることを目的に、2018年9月から約2年間かけて、「日本生命 みんなの2020全国キャラバン」を全国・各地域で開催。その中で、車いすバスケットボールの体験ブースを展開するとともに、体験者数に応じて、車いすバスケットボール選手に応援ボールを贈呈する企画を実施。

結果として、全国で延べ2万人の方に体験いただき、日本全国の車いすバスケットボール選手768名全員に対して、2020年7月より、順次ボールを贈呈。

選手からは、感謝とともに、「応援してくださる皆さんの想いを胸に、勇気や希望を与えられるよう、より一層練習に励んでいきたい」という、力強いお言葉もいただいた。



オンライン贈呈式の様子



日本代表候補選手

企業情報はこちら



業種：生命保険業 約74,630人

MEMO

令和3年度の取組内容

【実践部門】

- 1日プラス10分の運動習慣の定着を図る「NISSAYプラス10」を実施
- 「美カラテ～宅トレバージョン～」動画の配信
- 「NISSAY WAIK2021」の開催
- 東京2020アスリートオンラインイベントの開催
- スニーカー通勤の推奨 など

【支援部門】

- B.LEAGUEクラブチーム×地域・企業との協働による地域貢献取組を企画・実施
- 地域のプロスポーツチームとファンとのオンライン交流イベントの企画・実施
- 車いすバスケット選手オンライン講演会開催による、パラアスリートと医療従事者（薬剤師等）との交流 など

企業データ

所在地 千代田区 業種 保険業 総従業員数 約74,560名

withコロナの取組

コロナ禍で、大会中止等により悔しい思いをした学生に向けて、応援企画を実施!



日本生命 高校陸上ウィズ・アスリート・プロジェクト

当社所属の陸上・桐生祥秀選手等による、オンライン上のコミュニケーションイベントを計4回実施し、延べ約120万人の方にご視聴いただいた。

日本生命 未来応援プロジェクトTRIEP 選抜対高校3年生卓球ドリームマッチ
高校3年生の思い出となる試合を開催する企画を実施。当社所属の卓球・早田ひな選手もTRIEP選抜として出場。

BIG5があなたの道場に個別指導にやってくる!! Presented by 日本生命
当社サポート選手による、オンライン特別指導イベントを計5回実施。



コロナ禍での運動不足解消に向けて、「美カラテFit」体験動画を配信

空手の動きを取り入れたエクササイズ「美カラテFit」体験動画を制作し、2020年6月から全5回シリーズで展開。



東京都スポーツ推進大使 ゆりーと

STAFF'S VOICE

様々な企画を通じて、コロナ禍でも前向きに取り組む選手の姿勢に、担当者としても大変勇気づけられ、明るさや希望をもたらす「スポーツの力」を改めて実感しました!今後も選手と選手を支える全ての人々を応援してまいります!



オリンピック・パラリンピック推進部 相澤主任(左) 長崎課長(右)

※モデル企業の画像は、「事例集」発行年度当時のものです。

◆取組を始めたきっかけ

① 1日10分の運動習慣の定着を図る「NISSAYプラス10」の実施

－当社は、2018年に「健康経営」を掲げ、推進に向けた具体取組みとして「健康経営推進パッケージ」を作成。2021年度から「NISSAYプラス10活動」を組み込み、従業員の健康維持・増進を図る。

② 車いすバスケットボール選手オンライン講演会開催による、パラアスリートと医療従事者との交流

－ダイバーシティ意識醸成は人事部門共通の課題であり、取引先企業との会話でも頻繁に話題に上がっていた（保険の担当者が人事・総務部の方が多いため）。当社所属の車いすバスケットボール選手がインナー向けに実施していた「障がい者理解セミナー」を社外の方向けにカスタマイズしてパッケージ化し、興味関心のある関係企業先へご提案。

◆運用上の特徴や工夫

① 1日10分の運動習慣の定着を図る「NISSAYプラス10」の実施

- 「健康経営」の推進に伴い、各所属で健康経営推進リーダー・リーダー補佐を設定
- Nissayプラス10チャレンジカードを作成し、運動習慣の見える化
- 東京オリンピック・パラリンピック開催時期を“健康増進強化月間”とし、各所属での取組みを集約し、表彰を実施

② 車いすバスケットボール選手オンライン講演会開催による、パラアスリートと医療従事者との交流

- 興味関心のあった企業に加え、パラアスリートと関係の深い、医療従事者が属する企業にご案内
- 新型コロナ感染拡大時期による業務負荷が増える中、従業員のモチベーションアップに繋がる内容を重点的に盛り込んだ

◆効果やメリット

① 1日10分の運動習慣の定着を図る「NISSAYプラス10」の実施

- 所属対抗にすることで、各所属で運動について話す機会が増え、新たなコミュニケーションが生まれた
- 各所属での取組みが幅広く伝播し、会社全体で健康に対する意識が上がった
- 「プラステンポスター」が作成され、オフィスの至る所で様々なオフィス運動の紹介がされるようになった

② 車いすバスケットボール選手オンライン講演会開催による、パラアスリートと医療従事者との交流

- 本業では接点の持ちづらい方々と、スポーツを切り口に新たな関係性が構築できる
- パラアスリート自身も医療従事者に支えられてきた想いがあり、医療関係者に感謝の気持ちを伝えながら講演を実施。参加者の反応も通常のセミナーより高い結果となった。